

令和4年度の重点課題

・運動やスポーツをすることが好きという質問に対して、肯定的評価をした児童が93%であったが、7%の児童が否定的評価をしている。7%の児童が体を動かすことを好んでいないことに課題がある。

・体力面では男子は体力の向上が見られたが、女子は、上体起こし、20mシャトルラン、立ち幅跳び、ボール投げにおいて、県平均値かつ全国平均値を下回った。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- サーキット運動の実施
 - ・ジョギング、スキップ、ダッシュ、ラダーなど多様な動きを運動の中に取り入れた。
 - 準備運動の中に体力アップにつながる運動を取り入れた
 - ・腹筋を使う動作や体幹トレーニング、直上スキップ、投動作を取り入れた運動を行った。
 - 家庭と連携し、日常的に体力づくりに取り組ませた。
 - 週間体育目標を設定し、全校で意識的に取り組ませた。
 - ドッジボール大会の計画及び実施
 - ・低・中・高学年ごとに、体育科の学習や外遊び、児童会活動を関連して実施した。
 - 縄跳びの奨励
 - ・秋季から冬季にかけて、縄跳びの個人目標を設定させ、自主的な取組を促した。

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.08	18.90	38.21	42.00	50.15	9.46	157.58	24.06	55.47	第5学年	16.07	18.50	36.29	43.75	39.61	9.90	146.82	13.40	55.75

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.08	18.90	38.21	42.00	50.15	9.46	157.58	24.06	55.47	第5学年	16.07	18.50	36.29	43.75	39.61	9.90	146.82	13.40	55.75

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	89.8	10.2	0.0	0.0	第5学年	57.14	35.71	7.14	0.00

学校独自の意識調査

運動をどのくらいしていますか(学校の体育を除く)

第5年生	ほとんど	時々	ときたま	しない
男子	69%	20%	6%	5%
女子	29%	46%	21%	4%

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 年間を通して、サーキット運動や遊具を取り入れた準備運動を行う。
- ・スキップ、ダッシュ(様々な姿勢からスタートや様々な走り方をする。)
 - ・登り棒や雲梯を使って握力を高める動きを取り入れる。
 - ・体幹トレーニングなど多様な運動を行う。
 - ・しっぽ取りやねことねずみなど運動遊びを行う。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・家庭と連携し、日常的に体力づくりに取り組ませる。
- ・月間体育目標を設定し、全校で意識的に取り組ませ、朝会で振り返りを行う。
- ・児童会がドッジボール大会の計画及び実施する。
- ・秋季から冬季にかけて、縄跳びの個人目標を設定させ、自主的な取組を促す。
- ・外遊び週間を学校で設定する。

重点課題

- 男子
 - ・「握力」「上体起こし」において、県平均値かつ全国平均値より下回っている。
- 女子
 - ・「50m走」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値を下回っている。
- 全体
 - ・男女どちらとも、県平均値かつ全国平均値を下回っている。

令和6年度の重点目標値

- 「上体起こし」を県平均値かつ全国平均値以上にする。
- 「立ち幅跳び」を県平均値かつ全国平均値以上にする。
- 「50m走」を県平均値かつ全国平均値以上にする。